

奥武蔵の越生里山ハイキング
大高取山

実施日 2016年4月16日(土)
天候 晴れ
リーダー 石原 勝正
参加者 山崎富貴江、石附智恵、伊藤久雄、徳山敬子、石原勝正 計5名
費用 東武線(池袋駅起算)1,440円・八高線(立川駅起算)1,340円
タイム 越生駅(9:15~10:10)西山高取(10:15~10:50)幕岩(11:00~11:15)大高取山(12:00~12:20)桂木観音(12:40~13:30)ゆうパーク越生(16:45~16:55)越生駅

17日(日)の山行予定日は雨天が予想されていたため急遽1日繰り上げて16日(土)に実施することとなった。

今日は男性2名、女性3名、計5名の参加者となり天候は晴れで風も弱く穏やかな小春のハイキング日和となった。

田舎びた小さな越生駅舎前広場に9時頃集合し準備を整え、駅から歩いて1分の越生町観光案内所に立ち寄る。案内所にはハイキングマップや地元の農産品が販売されている。

観光案内所を出て正面に法恩寺(真言宗の古刹で越生一族の氏寺と言われている)を見て正面通りに出て左折する。



車道左側から一族を祀った越生神社の鳥居をくぐり今日のハイキングの無事を祈願して参拝。女性会員が駅前地元商店で購入した酒饅頭を神社境内でいただき車道に戻る。

15分ほどの登りで桜の山公園の展望台を經由し白亜の慰霊塔がある無名戦士の墓に向かう長い階段を登る。

階段の頂上から越生町から埼玉新都心方面の南に開いた展望が素晴らしい。

階段途中の左脇から武蔵越生ハイキングコースの道標に従い山道に入る。

暫くして山道は落葉樹から植林帯のやや急な傾斜を登り西山高取とい



う名称の小ピークに到達する。

西山高取は先ほど参拝した越生神社の裏から高取城址を經由して登る別コースとの合流点でもある。

暫く檜林を登ると大高取山と幕岩の分岐点に到着する。分岐を左にとり5分ほどでコース最大の眺望がある幕岩にでる。晴れていれば幕岩から筑波山、スカイツリー、新宿副都心の高層ビル群まで見えるが、今日は晴れているものの残念ながら関東東平野の遠景はかすみがかった空で眺望が利かない。



幕岩から山道はツツラ折りに一気に100mほど標高を上げて尾根道に着き、右折直進すると大高取山の頂上に出る。

頂上は三等三角点と木製のベンチがあり展望も南面に開けて広場となっている。恒例の集合フォトを撮り、正午になったので昼食タイムをとる。日差しがあるもののやや南風が冷たく当たる。



下山は南北に連なる尾根道を軽快にくだり桂木観音堂に着く。観音堂からの明るい眺望と

周りに咲き乱れるミツバツツジの景観も素晴らしい。

一旦車道に出てユズやミカン畑の農家を過ぎて「ゆうパーク越生」の標識に従い再び山道を30分ほど下ると施設の駐車場に到着する。

ゆうパーク越生で里山ハイキングの汗をゆったりと流す。休憩広間で恒例の生ビールの乾杯後今日の反省会を楽しく過ごした後、無料の送迎シャトルバスで越生駅までの帰路に着いた。



(記・石原 勝正)

(写真提供・伊藤 久雄)

